

科目名	19. 事例研究		
担当講師	高草木めぐ美	実務経験の有無	有・無
授業形態・単位数	演習 30 時間・2 単位	開講学年	2 学年 後期
評価基準	筆記試験 (50%) 演習提出物 (40%) 授業態度 (10%)		
目標	① 介護実践に研究を活用する意義・目的を理解する。 ② 事例研究の進め方、作成方法を理解する。 ③ 論文としての文章表現を学び身につける。 ④ 介護過程を事例研究に昇華させることによって、介護過程を展開するための一連のプロセスと着眼点をより理解する。 ⑤ 事例研究を通して質の高い介護実践やエビデンスの構築につながる実践研究の意義とその方法を理解する。		
回	講義内容	方法	
1	事例研究とは (研究の意義・目的) 事例研究の視点 (エンパワー視点等) 事例研究の守るべき倫理等	講義・演習	
2	事例研究の手順 (介護過程の展開と事例研究の関係) 文献について (研究にとっての文献の必要性、文献の検索方法)	講義・演習	
3	研究論文をまとめる① テキスト事例紹介 (利用者紹介・現状分析アセスメント)	講義・演習	
4	研究論文をまとめる② テキスト事例 (課題・仮定・目標、介護過程のプロセス理解)	講義・演習	
5	研究論文をまとめる③ テキスト事例 (はじめに・問題提起)	講義・演習	
6	研究論文をまとめる④ テキスト事例 (介護の実際)	講義・演習	
7	研究論文をまとめる⑤ テキスト事例 (考察とまとめ・エビデンスを示す)	講義・演習	
8	研究論文をまとめるⅠ 実習記録 (事例紹介・アセスメント)	演習	
9	研究論文をまとめるⅡ 実習記録 (課題・仮定・目標、介護過程のプロセス理解)	演習	
10	研究論文をまとめるⅢ 実習記録 (テーマ・はじめに)	演習	
11	研究論文をまとめるⅣ 実習記録 (介護の実際・考察・エビデンスを示す)	演習	
12	研究論文をまとめるⅤ 実習記録 (まとめ・謝辞・はじめにの確認)	演習	
13	発表	演習	

14	まとめ・振り返り	講義
15	筆記試験	試験
テキスト・参考書	配布資料	